

家畜の暑熱被害に注意！

梅雨が明け、気象庁によると気温の高い傾向が続く予報となっています。暑熱から家畜を守るため、対策を再度確認しましょう。

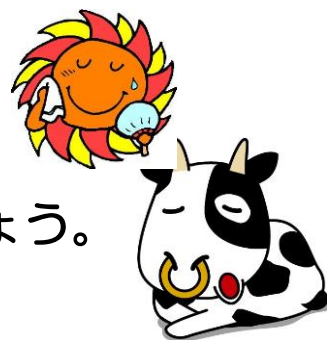


暑熱対策のポイント

乳牛や豚は 25℃以上、鶏は 27℃以上、肉牛は 30℃以上になると暑熱ストレスを受けます。

湿度が高い日や、台風によるフェーン現象（猛暑）の際には、特に注意が必要です。

- ・ 大型扇風機や散水設備で畜舎の高温対策を！
- ・ 冷たく新鮮な水をいつでも飲めるようにしましょう。
- ・ 飼料給与は涼しい時間帯に心がけましょう。
- ・ 畜舎内で熱がこもる場所はないか、密飼いしていないか、荒い呼吸などの熱射病の症状はないか、もう一度確認しましょう。



家畜に異常を認めた時には、家畜保健衛生所までご一報ください

0238-43-3217

080-1840-0705

上記電話番号で休日・夜間も対応しています！